

浦添市公共施設等包括管理業務委託公募型プロポーザル 審査講評

本市では、令和元年度から令和3年度、令和4年度から令和6年度の2期に渡り公共施設等包括管理業務委託契約を行っています。現行の契約が令和6年度をもって契約満了となることから、令和7年度以降の同業務委託を実施するにあたり、民間事業者のノウハウ等を最大限に活用し、さらなる業務品質の向上、業務の効率化を図るため、同業務委託の優先交渉権者の選定を公募型プロポーザル方式により実施しました。結果的に2事業者様より応募がありましたが、1事業者様が企画提案を辞退されたため、1事業者様の提案書及びプレゼンテーションを実施し、公正かつ厳正に審査を行いました。

審査においては、「事業者の能力・実績等」、「参考見積額」、「企画提案内容（業務の実施体制、修繕業務の実施方法、市内事業者の活用、業務内容の確認・評価方法、追加サービス等）」を審査項目とし、評価基準に基づき選定委員会において審査を行いました。公募参加事業者は本市の課題を的確にとらえ、効果が期待できる内容となっていました。

優先交渉権者に選定された株式会社沖縄日本管財様につきましては、業務の実施体制、市内事業者の活用、業務内容の確認・評価方法、追加サービス・独自のノウハウの点で高く評価されました。

最後に、多大なご労力をかけ、貴重なご提案をいただいた公募参加事業者様並びにご検討いただいた事業者様の皆様に、あらためて感謝の意を表すとともに、心よりお礼申し上げます。

令和6年9月4日

浦添市公共施設等包括管理業務委託事業者選定委員会
委員長